

創立60周年を未来へのステップに

去る6月9日(金)、第13回社員総会が開催され、今年度は重点活動の「会員拡大」、
「創立60周年記念事業」をメインに各事業を推進することになりました。

また、森本弘道理事(副代表)と梅森徹理事2名が退任、新たに中尾根康宏氏、齊藤英行氏、細谷美明氏3名が
理事に就任し60周年の運動を推進してまいります。

新役員

【理事12名】

代表	鈴木 恒夫	元文部科学大臣
副代表	小林 和明	城南信用金庫名誉顧問
専務理事	山橋 由貴子	公益社団法人「小さな親切」運動本部事務局長
理事	稲見 友之	弁護士
	栗田 正	帝京大学ちば総合医療センター脳神経内科客員教授 医療法人社団正慶会栗田病院理事長
	* 齊藤 英行	(株)教育新聞社常勤顧問
	* 中尾根 康宏	一般社団法人全国地方銀行協会常務理事
	西島 太郎	読売新聞東京本社販売局次長 兼 読売新聞グループ本社社長室次長
	浜崎 恭一	(株)パワーコンサルティングネットワークス戦略本部 情報開発部長
	藤井 基	弁護士
	* 細谷 美明	元全日本中学校校長会会長/実践女子大学非常勤講師
	保田 博	元大蔵事務次官/リベラ(株)特別顧問

【監事2名】

鈴木 弘昭	学校法人大成学園常務理事/ 「小さな親切」運動武蔵野市支部代表
灰原 芳夫	公認会計士・税理士

(五十音順・*印は新)

新理事ごあいさつ



理事 齊藤 英行

持続可能な社会を構築する人材の育成が求められています。その人材に何よりも必要な素養は「思いやりの心」でしょう。思いやりの心を育てる「小さな親切」運動の活動に参加できることに、大きな充実感と期待を抱いております。



理事 中尾根 康宏

これまでの人生で、多くの方々の親切に支えられてきました。おそらく、私が気づけていないものも、たくさんあるでしょう。自分でも、小さな親切をコツコツ積み上げていきたいと考えています。



理事 細谷 美明

「小さな親切」運動から、人に優しい社会の実現へ。学校教育に携わってきたこれまでの経験を、本運動の推進・発展のために尽くしてまいりたいと考えております。

「小さな親切」運動 実行章贈呈式



古田さん(左)と岐阜県本部の土屋諭泉代表

実行章610万人目は、
おまわりさん

去る5月、運動発足と同時に取り組んできた「小さな親切」実行章の受章者が、610万人を越えました。受章者は、岐阜県揖斐警察署生活安全係(当時)の古田昌嗣さん(28才)。

管内に、病気を患う一人暮らしの高齢女性がいまいますが、親族が海外在住のため、古田さんは行政機関と連携して入院手続きをサポートしたり、親族に助言を行うなど親身に対応。女性は無事施設に入居することができ、親族に大変感謝されました。

実行章は、岐阜県本部(事務局・大垣共立銀行)主催の第34回岐阜地区実行章贈呈式で、伝達されました。

いび
岐阜県揖斐警察署
生活安全係
古田昌嗣さん